

日本建築学会関東支部第 22回提案競技
「美しくまちをつくる、むらをつくる」
こけのむすまで ～日本遺産大谷の持続可能な地域づくり～

第2次審査ノミネート作品（エントリーNo. 作品タイトル）

- No.3 大谷石の里帰り—大谷石古材のストック展示による街並み再編—
- No.7 大谷石を「照らし出す」まちづくり
- No.8 大谷萌芽更新
—人車軌道跡を用いた線的コモンへの転換と面的ネットワークの構築—
- No.9 イシを積む、歴史が重なる
- No.10 石のまち大谷をみがく
- No.14 （再）加工場
- No.15 転石苔を生ぜず～大谷のまちを後世につなぐ3つの循環～
- No.17 かえってきて、つぎへと向かうまち大谷～「みちばたプラットフォーム」
と「石のみち」による未来の「石のまち」らしさの提案～
- No.19 採石産業軌道の再生による懐かしい未来の道
—大谷を回遊する時層プロジェクト—
- No.26 時刻む、石巡る大谷—まちのかけらとして生き続ける大谷石の一生
- No.30 日本遺産大谷の持続可能な地域づくり 蘇民将来

第2次審査（公開）

日時：2021年12月27日（月）10時00分より

会場：宇都宮市役所14階 大会議室（栃木県宇都宮市旭1丁目1-5）

プログラム：

10時00分～ ノミネート者によるプレゼンテーション（説明：5分、質疑：5分）

14時00分～ 表彰式